



# 幼児センターだより

令和7年12月5日  
認定こども園  
美深町幼児センター

1年を振り返って～今年も大変お世話になりました

センター長 井 川 健

美深川では、サケが最後の力を振り絞って遡上する様子が見られるこの頃、幼児センターでは2学期も終盤を迎え、今年も残り僅かとなってきました。



今年も、予定していた園行事を滞りなく実施することができました。運動会も発表会もご家族の方のみならず地域の方々までお招きして実施することができました。父母と先生の会のガラス拭きでは多くの方にお集まりいただきありがとうございました。特にお父様方の参加が多かったことが大変ありがたかったです。



子どもたちの交流活動では、小学生・中学生・養護学校との交流、高校との合同の避難訓練、小中合同音楽発表会への参加、中学生や高校生の職業体験、高校生によるクリスマスコンサートなどを順調に実施することができました。この後も、クリスマス会、もちつき会など冬休み直前まで楽しい行事がたくさん予定されています。こうした様々な経験を通じて、子どもたちの興味・関心が広がり、人と関わる力や主体性が育ってほしいと願っています。

本格的な冬を迎えて、各クラスでは、子どもたちが冬の遊びも楽しいと感じられるように活動を工夫して参ります。またインフルエンザA型が流行してきていますので手洗いの徹底等の健康支援に努めるとともに、道路への飛び出しやツルツル路面での転倒、屋根からの落雪など冬の危険についても考えさせたいと思います。

間もなく冬休みを迎えます。保護者の皆様には、「早寝早起き朝ごはん」を基本に、お子さんの健康管理や冬の事故・怪我の防止等に一層のご配慮をいただきますようお願いいたします。

最後になりますが、今年も皆様には、当センターの運営や園行事の実施等に当たり多大なるご協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。少し早いですが、お子さんの成長を喜びながら、ご家族揃ってよいお年をお迎えください。

## 《12月行事予定》

- 3日(水) 避難訓練
- 5日(金) 美深高校クリスマスコンサート来園
- 8日(月) 身体測定(りす組・うさぎ組)
- 9日(火) 誕生会  
※10時から行いますので、誕生児の保護者の方はご参観ください。
- 12日(金) 身体測定(こあら組)  
仁宇布中学校との交流(ぞう組)
- 16日(火) 美深高等養護学校との交流(ぞう組)
- 18日(木) クリスマス会
- 19日(金) もちつき会
- 22日(月) 2学期終業日(1号認定)
- 30日(火) 終業日(2号・3号認定)
- 31日(水) ～1月5日(月)まで、  
年末年始休暇(2号・3号認定)



## 《1月の行事予定》

- 6日(火) 始業日(2号・3号認定)
- 15日(木) 身体測定(りす・うさぎ組)
- 16日(金) 3学期始業日(1号認定登園)
- 19日(月) 身体測定(こあら組)
- 20日(火) 避難訓練
- 21日(水) 内科健診(ぱんだ・きりん。ぞう組)  
(2号・3号認定のみ) 午後から
- 22日(木) 身体測定(ぱんだ組) 給食試食会
- 23日(金) 身体測定(きりん組) 給食試食会
- 26日(月) 身体測定(ぞう組)
- 27日(火) 歯科検診(2号3号認定のみ) 午後から
- 28日(水) 誕生会 ※10時から行いますので、  
誕生児の保護者の方は  
ご参観ください。  
5歳健診(保健センター)



美深町のホームページに幼児センターの概要やセンターだよりなど掲載しております。右のQRコードもご活用ください。

※マチコミを登録されている方は、施設HPから直接ご覧になることもできます。



※変更になった行事や新しく加わった行事もありますので必ず確認してください。



## 生活目標

### 1 2 月 保育のねらい

### 『整理整頓をしよう』

《りす組》◎友だちと同じ場で、遊びを楽しめるようにします。

- ・友だちに関心やかかわりを持ちながら遊べるようにしていきます。

◎冬ならではの遊びを体験できるようにします。

- ・一人一人の様子に合わせ、雪に触れて遊べるようにします。



《うさぎ組》◎保育者や友だちと一緒に遊ぶ中で、言葉でやりとりできるようにします。

- ・「貸して」や「後でね」など言葉で思いを伝え合い楽しく遊べるようにします。

◎寒さに負けず元気に遊びます。

- ・天気が良い日にはできるだけ戸外へ行き、雪や氷に触れて遊べるようにします。

《こあら組》◎冬の自然に興味を持ち、戸外で体を動かして遊びを楽しめるようにします。

- ・雪や氷に触れたり体を動かしたりしながら、戸外で元気に遊べるように配慮します。

◎友だちと一緒に遊ぶ中で、相手の気持ちに気付けるようにします。

- ・一人ひとりの思いや主張を保育者が仲立ちして伝えることで、相手の気持ちに気付けるようにします。

《ぱんだ組》◎冬の自然に触れながら楽しんで遊べるようにします。

- ・戸外活動の身支度を保育者に手伝ってもらいながら、自分で出来るようにしていきます。

◎いろいろな遊びや活動を通して、友だちや異年齢児とのかかわりが広がるようにしていきます。

- ・友だちや異年齢児と一緒に、いろいろな遊びや活動を楽しめるようにします。

《きりん組》◎冬の訪れを知り、身近な自然に興味を持てるようにしていきます。

- ・冬の生活に必要な習慣を知らせ、元気に過ごせるように配慮します。

- ・雪や氷に触れながら、戸外遊びを楽しめるようにします。



◎いろいろな友だちとかかわり、ルールや約束を守って遊べるようにします。

- ・いろいろな友だちとかかわることの楽しさを味わえるようにしていきます。

- ・ルールや約束事を守ることの大切さに気付けるようにしていきます。

《ぞう組》◎友だちや異年齢児とのかかわりを深め、いろいろな遊びを楽しめるようにします。

- ・友だちと考えを出し合ったり、良いところを認め合ったりできるように、必要に応じて仲立ちをしていきます。

### ～お知らせ～

りす組のお子さんが増えたことに伴い、りす組は2人体制になります。12月1日（月）より、りす組副担任として佐藤幸代先生が務めることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。